

立ち別れいなばの山の峰に生ふる
まつとし聞かば今歸り来む

ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川
からくれなるに水くくるとは

住の江の岸に寄る波よるさへや
夢の通ひ路 人目よくらむ